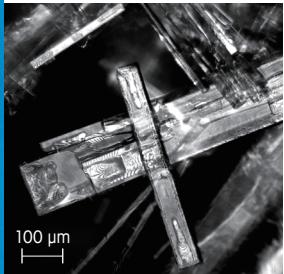


Particle Characterization

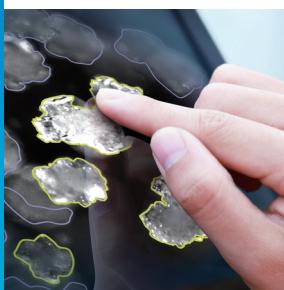
粒子画像と測定

In Situ かつリアルタイムに



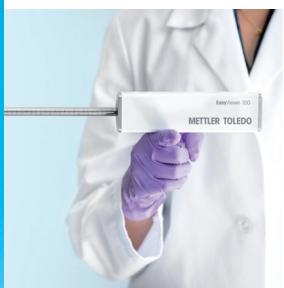
新しい実験的見地

複雑な化学体系のプロセスを深く理解するための、粒子、結晶、液滴の高解像度画像をin situのまま捉えます。これまでに得られなかつた詳細なレベルで結晶化、沈殿、懸濁液、エマルションを研究することによって、プロセス開発の意思決定を促進する新しい知見を明らかにします。



パワフルな分析

iC Visionの画像分析手法を使用することで、EasyViewerは強力な粒子サイズの分析装置に変わります。分析機能を使用してプロセスの変化をモニタリングしたり、カスタマイズしたアルゴリズムで粒子サイズや形状を定量化します。撮影した画像データを比較することで結果を検証し、組み合わせた情報からより早く適切な粒子を設計します。



画期的なユーザビリティ

細くて軽いプローブ形センサとプラグ・アンド・プレイ接続により、EasyViewerは100mL以下のプロセスでも簡単に設置、使用することができます。フィールドユニットがなく、ユーザビリティも不要のため、どんな研究室での使用にも便利です。オートフォーカスと照射制御により手動調整の負荷は軽減され、時間の節約と生産性の向上を実現します。



展開の確信

EasyViewerは日常的な使用のため設計されており、わずか15分のトレーニングののち優れた情報を提供します。堅牢かつモジュール式の設計により、故障を最小限に抑え、100%フィールドサービスでの修理が可能です。年に一度オンラインでフルメンテナンスすることで故障を予防し、追加作業なく最適なアップタイムを研究者に保証します。



EasyViewer 100

EasyViewer™ 100はプローブベースのイメージングツールで、プロセス中の結晶、粒子、液滴の高解像度画像を捉えます。スリムなデザイン、オートフォーカス制御、プラグアンドプレイ接続により、EasyViewerは小スケールでも無人での画像撮影が容易です。使いやすい画像分析ソフトウェアのiC Visionを組み合わせることによって、EasyViewerは強力な粒子サイズのアナライザーとなり、プロセスの変化のモニタリングやリアルタイムで粒子サイズと形状の定量化が可能です。優れたユーザビリティを組み合わせた非凡な情報収集能力はEasyViewerを注目せずにいるツールとさせており、研究者は意思決定とプロセス開発の迅速化に活用することができるでしょう。

METTLER TOLEDO

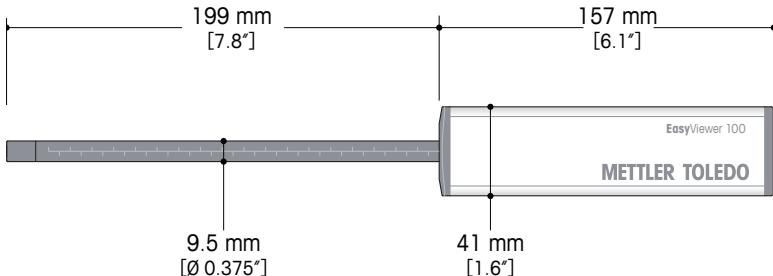
View and Measure Particles

In Situ かつリアルタイムに

技術仕様

プローブ接液部材質	ハスティロイ C22
プローブウインドウ材質	サファイア、金シール
プローブ直径	9.5 mm
プローブ接液部長さ	199 mm
ケーブル長さ	3 m (標準); 13 m (USBエクステンダー使用時)
重量	0.66 kg (プローブとケーブル含む)
視野	1000 µm x 1000 µm ($\pm 50 \mu\text{m}$)
解像度	> 1.5 µm
プローブ接液部温度レンジ	-20 °C ~ 135 °C
プローブのヘッド部温度レンジ	0 °C ~ 35 °C
プローブ接液部圧力レンジ	0 ~ 3 barg
電源	USB Extender: 100-240V (自動切替), 50/60 Hz, 1.7A
Certification	CE/NRTL-C Approved, Class 1 Laser Device, Compliant with 21CFR1040.10 and 1040.11 and IEC 60825-1.

Probe Dimensions



*EasyViewer 100 is not rated for explosive locations.

www.mt.com/EasyViewer100

For more information

METTLER TOLEDO Group

Automated Reactors and *In Situ* Analysis
Local contact: www.mt.com/contacts